

神戸新聞読者クラブ

奥さま手帳

毎月、兵庫を再発見。

2025年
1月号
NO.618

舞台は兵庫。
ロケ地を訪ねて。

映画『レジェンド&バタフライ』が
撮影されました

食で健康に。

『港に灯がともる』

2025年1月17日(金)から全国ロードショー

監督・脚本／安達もじり 出演／富田望生

1995年、震災で一面焼け野原となった神戸・長田で生まれた在日韓国人三世の灯(あかり)。家族の歴史や震災当時の話を遠いものと感じ、衝突を繰り返す家族の中で心を痛め、高校卒業と同時に自立することを目指す。ゆっくりと時間をかけながら、人生に光を見いだしていく灯と家族、神戸の人々の心の復興の物語。阪神・淡路大震災から30年となる1月17日に公開。



©Minato Studio 2025



▷神戸市垂水区五色山2-3-46
☎078-786-3792 ②なし 館のイベント・見学会は「九郎右衛門珈琲店」の店頭やInstagramで告知(▷神戸市垂水区日向2-2-7 ☎078-786-3792 午後12時30分～午後8時 日曜、祝日休、不定休あり) 道案内／電車→JR神戸線・山陽垂水駅から西へ徒歩約10分 車→第二神明道路高丸Cから南へ約5分

「震災から30年を迎え、神戸に住む半数以上が震災を知らない世代になったといえます。『港に灯がともる』は(心のケア)がテーマ。そうした世代にも届けたくて、震災直後に生まれた主人公の灯が、高校卒業後に働く10年を通して神戸を切り取る物語にしました。神戸で100%撮影するのは自然な流れでした」とプロデューサーの堀之内礼二郎さん。本作に企画段階から加わり、ロケを支えた「神戸フィルムオフィス」の松下麻理さんは、「2020年のNHKドラマ『心』の傷を癒すということ」は後に映画化もされた神戸にとって大切な作品。その同じ制作チームが『港に灯

がともる』を撮ることに。前作同様に特別な気持ちで臨みました。本作では神戸の魅力が多面的に描かれている。例えば外食シーンではないにも神戸らしい店が登場し、たまになくおいしそう。灯の実家は長田の復興住宅で、職場は元町商店街の近く。通院する心療内科は海を望む高台の「垂水五色山西洋館」で撮影され、清らかな景色が灯の気持ちに寄り添うようだ。また、仕事で再開発に携わる長田の「丸五市場」は、戦争や震災時に多くの人を救ったすごい場所であることも。「神戸は三宮や元町だけでなく東西に広がり、海も山も近い街。その多彩な色が映画をより豊かなもの

作品を撮るたびに、深まる神戸の魅力



『港に灯がともる』プロデューサー 堀之内礼二郎さん

NHKで朝の連続テレビ小説や大河ドラマなど数々のドラマ制作に携わった後、独立。2012年に渡米しハリウッドのプロデュース術を学ぶ。代表作に「まんぶく」「カムカムエヴリバディ」など。



ロケ地はここ

垂水五色山西洋館 | 垂水区

垂水駅の北西、明石海峡大橋を望む高台に佇む1917(大正6)年築の洋館。同時代のステンドグラスや暖炉、和洋折衷の建築など見どころが多い。持ち主は駅前で古民家カフェ「九郎右衛門珈琲店」を営む酒井さん。取り壊される直前に購入して修復し、運命的に映画撮影に間に合った。地元の有志主催で演奏会やワークショップなどを行う。



舞台は兵庫ロケ地を訪ねて

撮影／坂上正治 本郷淳三 前田博史
取材・文／伊藤順子 野上知子 井鍋 植牧野しのぶ

地元での映画やドラマのロケを支援する、全国のフィルムコミッションの中でも、[神戸フィルムオフィス]は先駆的な存在。阪神・淡路大震災後の2000年から街の協力を得て経験を積み、数々の名作を世に送り出してきた。1月公開の映画『港に灯がともる』は、全場面が神戸で撮影されたことにも注目。名シーンの舞台を訪ねてみるのも楽しみだ。

価格は個別に注釈がない限り、税込み表記です。
年末年始は休みや営業時間の変更を確認の上、お出かけください。

オール神戸ロケの映画ができました

『港に灯がともる』の
長田・垂水へ

丸五市場 | 長田区

100年以上の歴史を刻み、阪神・淡路大震災後には炊きだしなどでまちを支えた市場。映画では建築事務所で働く主人公が再開発に関わり、市場の人々と交流する。人気店「そば焼 いりちゃん」も登場し、役者さんが上手にそばを焼けるよう協力。キャベツがどっさり入ったそば焼は中520円。

「そば焼 いりちゃん」
▷神戸市長田区二葉町3-10-11
☎078-641-2341 午前11時～午後5時 火曜と第2・4水曜休 ②なし 道案内／電車→JR神戸線・地下鉄西神・山手線新長田駅から南東へ徒歩約10分 車→阪神高速神戸線湊川出口から西へ約2分



大丸山公園 | 長田区

高台から長田のまちと海を一望する公園は、主人公が友人と、時に1人で通う大切な場所。「桜の時期も美しいんです」と堀之内さん。

▷神戸市長田区大丸町2-2-10 散策自由 ②なし 道案内／電車→神戸電鉄有馬線長田駅から南へ徒歩約10分 車→阪神高速神戸線湊川出口から北へ約6分



愛される作品を通して、神戸のまちを元気に!

神戸市の事業として「神戸フィルムオフィス」が発足して25年。日本のフィルムコミッションの先駆けとして、テレビドラマやコマーシャルを含め4000件近くのロケを支援してきた。幾多の良作が生まれる背景には、神戸の街や人の協力が欠かせないという松下麻理さん。「何時間も道

路を封鎖して撮影する時は、警察などの行政機関、周辺企業や店などの許可が必要。そういう時に神戸のみなさんは「よし、やってみよう」と言ってくださるのがありがたい」。映画「港に灯がとる」(P.2・3参照)の冒頭、主人公が垂水の心療内科に通うシーンの撮影では、山陽電車の運行中の車両を1両使わせていただけことが大きかったとか。「各駅のホームで駅員の方が誘導くださり、垂水駅に着くと『撮影にご協力いただきありがとうございます。』と車内アナウンスが。お客さんもワクワクされたでしょうし私も感動しました。こうした経験と実績が制作者との信頼関係を結び、『神戸ならどうにかしてくれ』と他の地域では難しい撮影が増えました(笑)。例えば2024年にネット配信され、世界で大ヒット中の『シティーハンター』(P.7参照)。クワイマックスの銃撃戦のロケ地は神戸市西区の「ベルトコンベヤ跡トンネル」。高さ約10mの巨大トンネルを約4カ月かけて掃除し、大規模セットを設営した撮影にのべ約3500人が従事。約1億円以上の経済効果もあったという。最後に、ロケ支援のモットーは? 「制作者の気持ち尊重してどんな作品でも支援したい。同時にロケに協力くださった方にも満足してもらい、『自分たちの映画』と思える雰囲気づくりを大事に。『港に灯がとる』の撮影で縁がつながった『垂水五色山西洋館』など、神戸にはまだまだ知らない景色があります。今後もロケ支援を通じてまちを元気に!」。

ロケ支援ってどんな仕事?



お話をききました

神戸フィルムオフィス
松下麻理さん

ホテルの広報、神戸市が公募した広報専門官を経て、神戸フィルムオフィスへ。プライベートでは2022年から国内外の芸術家を無償で受け入れる施設「アーティスト・イン・レジデンス神戸」の運営に奮闘中。

ロケを助けて25年!

こんな映画が神戸で撮られました

※神戸フィルムオフィス支援作品一覧より、映画、ネット配信作品を公開・配信された年(右)に一部抜粋しています <https://kobe-film.jp>

- 2016 『オオカミ少女と黒王子』 監督/廣木隆一 出演/二階堂ふみ、山崎賢人
ロケ地 南京町、諏訪山公園・ビーナスブリッジなど
『デスノート Light up the NEW world』 監督/佐藤信介 出演/東出昌大
ロケ地 元町通1スクランブル交差点など
2017 『亜人』 監督/本広克行 出演/佐藤健、綾野剛
ロケ地 新港第4突堤、兵庫県公館など
『彼女がその名を知らない鳥たち』 監督/白石和彌 出演/蒼井優
ロケ地 灘丸山公園、北野坂など
2018 『となりの怪物くん』 監督/月川翔 出演/菅田将暉、土屋太鳳
ロケ地 諏訪山公園・ビーナスブリッジ
2019 『フォルトウナの瞳』 監督/三木孝浩 出演/神木隆之介、有村架純
ロケ地 兵庫県立舞子公園、アジュール舞子など
『アルキメデスの大戦』 監督/山崎貴 出演/菅田将暉
ロケ地 神戸税関、旧乾邸、海岸ビルヂングなど
2020 『思い、思われ、ふり、ふられ』 監督/三木孝浩 出演/浜辺美波
ロケ地 大丸山公園、トリトンカフェ、長田神社など
『今際の国のアリス』(ネット配信) P.6参照 監督/佐藤信介 出演/山崎賢人
ロケ地 旧居留地、神戸港港島トンネル、神戸ポートピアホテルなど

『スパイの妻(劇場版)』 監督/黒沢清 出演/蒼井優、高橋一生
ロケ地 旧グッゲンハイム邸、神戸税関など

松下さんの思い出
「主人公夫妻の邸宅は、下見に来た黒沢監督がひと目見て、恋に落ちる勢いで「ここだ!」と気に入られた!旧グッゲンハイム邸。邸宅にロケでの使用をお願いすると、管理人さんは映画が大好きで、なんと黒沢監督の大ファンでした。みんなの思いがこもった美しいシーンが撮れました!」



「スパイの妻(劇場版)」
発売元・販売元/アミューズソフト
Blu-ray豪華版6,380円 DVD通常版4,180円
©2020 NHK, NEP, Incline, C&I

2021 『るろうに剣心 最終章 The Beginning』 監督/友成啓史 出演/佐藤健
ロケ地 あいな里山公園、淡河宿本陣跡

松下さんの思い出
主人公夫妻が隠れ住む家が敵に襲われ、火をかけられるシーンは神戸市北区の国営公園「あいな里山公園」の中にかやぶき民家のセッとを組んで撮影。地元消防署にも立ち合いをお願いしながら、本当に火をかけて家を全焼させ、大迫力のシーンを撮影しました。



「るろうに剣心 最終章 The Beginning」(通常版)発売中
発売・販売元/アミューズソフト
Blu-ray 4,180円
©和月伸宏/集英社 ©2020 映画「るろうに剣心 最終章 The Beginning」製作委員会

2022 『母性』 監督/廣木隆一 出演/戸田恵梨香、永野芽郁
ロケ地 太田酒造迎賓館、六甲アイランド・リバーモールなど
『今際の国のアリス シーズン2』(ネット配信) P.6参照 監督/佐藤信介
ロケ地 ポートアイランド、六甲マリンパークなど

2023 『Sin Clock』 監督/牧賢治 出演/窪塚洋介
ロケ地 神戸おとぎの国、神戸ポートピアホテル、神戸国際展示場など
『幽☆遊☆白書』(ネット配信) P.7参照 監督/月川翔 出演/北村匠海
ロケ地 道の駅神戸フルーツ・フラワーパーク大沢、ポートアイランドなど

2024 『僕の愛しい妖怪ガールフレンド』(ネット配信) 監督/三木孝浩 出演/佐野勇斗
ロケ地 神戸大学六甲台キャンパス、神戸税関など

『あまろっく』 P.8参照 監督/中村和宏 出演/江口のりこ、中条あやみ
ロケ地 メリケンパーク、神戸セントモルガン教会、灘丸山公園

『余命一年の僕が、余命半年の君と出会った話。』(ネット配信) P.6参照 監督/三木孝浩
ロケ地 甲南医療センター(旧甲南病院)、兵庫県立星陵高校など
『シティーハンター』(ネット配信) P.7参照 監督/佐藤祐市 出演/鈴木亮平
ロケ地 ベルトコンベヤ跡トンネル

『不思議の国のシンドリ』(12月13日から公開) 監督/エリーズ・ジラル
ロケ地 ホテルオークラ神戸、元町通1スクランブル交差点、三宮駅前横断歩道

『はたらく細胞』(12月13日から公開) P.4参照 監督/武内英樹
ロケ地 苅藻島クリーンセンター



ロケ支援の新作は...



『はたらく細胞』 12月13日(金)から全国ロードショー

監督/武内英樹 出演/永野芽郁、佐藤健 ロケ地/苅藻島クリーンセンター(P.7参照)
酸素を運ぶ赤血球、細菌と戦う白血球、私たちの健康と命を守ってくれる体内の細胞たちを擬人化した人気コミックの映画化。まじめで健康的な高校生、日胡(こ)の体の細胞たちはいつも楽しく働いている。一方、不摂生に日々を過ごす父親、茂の体内環境はブラックそのもの! その体内へ侵入しようとする、病原体たちが動き始めるが…。「神戸のロケ地は長田区の「苅藻島クリーンセンター」の大空間(P.7で一部を見学できるツアーを紹介)。蛇行するパイプを血管に見立てたり、行き交う通路を「こちらが肺、心臓」と表すなど体内をユニークに再現しています!」と松下さん。

©清水茜/講談社 ©原田重光・初嘉屋一生・清水茜/講談社 ©2024映画「はたらく細胞」製作委員会

- 神戸フィルムオフィス設立
『走れ!イチロー』(支援1作目) 監督/大森一樹 出演/中村雅俊
ロケ地 ほっともっとフィールド神戸(旧グリーンスタジアム神戸)など
『GO』 監督/行定勲 出演/窪塚洋介、柴咲コウ
ロケ地 市営地下鉄上沢駅
2002 『Returner リターナー』 監督/山崎貴 出演/金城武
ロケ地 ポートアイランドなど
2004 『きょうのできごと a day on the planet』 監督/行定勲 出演/田中麗奈
ロケ地 神戸市立王子動物園など
2005 『交渉人 真下正義』 監督/本広克行 出演/ユースケ・サンタマリア
ロケ地 地下鉄海岸線、西神・山手線など
2008 『Sweet Rain 死神の精度』 監督/寛昌也 出演/金城武
ロケ地 はねっこ広場、レストランヴィラブランシュ、旧居留地など
『僕の彼女はサイボーグ』 監督/カク・ジェヨン 出演/綾瀬はるか
ロケ地 兵庫県公館、東遊園地、旧居留地など
『ホームレス中学生』 監督/古賀智之 出演/小池徹平
ロケ地 須磨海岸
『クロースZERO』 監督/三池崇史 出演/小栗旬
ロケ地 旧神戸市中央卸売市場本場(現在は移設)など
2009 『新宿インシデント』 監督/イートンシン 出演/ジャッキー・チェン
ロケ地 南京町、ポートアイランド市民広場など
2010 『アウトレージ』 監督/北野武 出演/ビートたけし
ロケ地 旧居留地、ポートアイランド、東門街など
『ノルウェイの森』 監督/トラン・アン・ユン 出演/松山ケンイチ
ロケ地 神戸大学寮、六甲学院、神戸高等学校
2011 『GANTZ/GANTZ PERFECT ANSWER』 監督/佐藤信介
ロケ地 旧神戸市中央卸売市場本場(現在は移設)、旧居留地
『阪急電車〜片道15分の奇跡』 監督/三宅喜重 出演/中谷美紀
ロケ地 カフェフロインドリーブなど
2012 『生きてるものはいないのか』 監督/石井岳龍 出演/染谷将太
ロケ地 神戸芸術工科大学、ポートアイランド ムービングウォーク
『わが母の記』 監督/原田真人 出演/役所広司、樹木希林
ロケ地 神戸ポートターミナル、新港第4突堤
『少年H』 監督/降旗康男 出演/水谷豊、伊藤蘭
ロケ地 萌黄の館、旧神戸居留地十五番館など
2013 『ゲノムハザード ある天才科学者の5日間』 監督/キム・ソンス
ロケ地 旧居留地、神戸税関、神戸学院大学ポートアイランドキャンパスなど
『紙の月』 監督/吉田大八 出演/宮沢りえ
ロケ地 地下鉄西神・山手線西神中央駅、名谷駅、長田駅、県庁前駅など
『MIRACLE デビクロくんの恋と魔法』 監督/犬童一心 出演/相葉雅紀
ロケ地 道の駅神戸フルーツ・フラワーパーク大沢
『寄生獣 寄生獣 完結編』 監督/山崎貴 出演/染谷将太
ロケ地 六甲ライナーアイランドセンター駅、六甲アイランドイベント広場など
2015 『緋い裁つ人』 監督/三島有紀子 出演/中谷美紀
ロケ地 メリケンパーク、旧グッゲンハイム邸など
『HERO』 監督/鈴木雅之 出演/木村拓哉、北川景子
ロケ地 兵庫県公館、海岸ビルヂング
『日本のいちばん長い日』 監督/原田真人 出演/役所広司、本木雅弘
ロケ地 神戸大学六甲台キャンパス、神戸税関、旧乾邸など

2016 『ミュージアム』 監督/友成啓史 出演/小栗旬、妻夫木聡
ロケ地 旧乾邸、ベルトコンベヤ跡トンネルなど

松下さんの思い出
「猟奇殺人犯(カエル男)を演じたのは妻夫木聡さん。残酷な殺人シーンを撮影するというと、ロケに場所を提供する方はためらうことも。そんな時、「犯人役は妻夫木さんなんですよ!」とお伝えすると、興味をもって検討してくださったり。刑事役の小栗旬さんとの緊迫した対決シーンが撮影できました!」



『ミュージアム』デジタル配信中
ブルーレイ4,990円(税別) DVD3,990円(税別)
発売元/ワーナー・ブラザース ホームエンターテイメント
販売元/NBC ユニバーサルエンターテイメント
©巴亮介/講談社 ©2016映画「ミュージアム」製作委員会

Netflixシリーズ

『幽☆遊☆白書』

子どもを助けようとして交通事故に遭い、妖怪と戦う「霊界探偵」としてよみがえった浦飯幽助。その不良仲間の桑原。妖怪の蔵馬、飛影。決して相容れないはずの4人が力を合わせ、強敵に立ち向かっていく。Netflixにて独占配信中。



©Yoshihiro Togashi 1990年～1994年
原作／富樫義博「幽☆遊☆白書」(集英社「ジャンプコミックス」刊)

1990年台に大ヒットしたコミックを実写ドラマ化。全5話のうち2・3話で描かれる敵方の大邸宅として、神戸市北区の[道の駅神戸フルーツ・フラワーパーク大沢]が登場。中世ヨーロッパ式の庭園と[ホテルフルーツ・フラワー]の建物が宮殿のように映える。さらに注目したいのが2話の終盤。本郷奏多さん演じる妖怪の飛影が敵を追うシーンは[神戸ポートピアホテル]周辺で撮影。市民広場の回廊、ホテルの駐車場を抜け、走る車を真二つに斬る流れが、道路を封鎖してドローンで撮影された。「フィルムオフィスサポーターにも協力いただき夜通しのロケでした。迫力のシーンをぜひ見てください」。



ロケ地はここ 道の駅神戸フルーツ・フラワーパーク大沢



▷神戸市北区大沢町上大沢2150
☎078-954-1010(施設管理事務所・午前9時～午後5時) 入園無料
休日は施設により異なる ①1,500台 道案内／電車→JR宝塚線三田駅からタクシー約15分 車→六甲北有料道路大沢ICから南へすぐ

Netflix映画

『余命一年の僕が、余命半年の君と出会った話。』

2021年に発売され「号泣必至」と話題を呼んだベストセラー小説の実写化。ともに重い病を抱える少年と少女が、絵を描くことを通じて心を通わせていく。人生最後の濃密な美しさに満ちたラブストーリー。Netflixにて独占配信中。



「恋愛映画の第一人者」、三木孝浩監督が描く期限付きの恋。心臓病で余命一年の秋人は、通院先で重い病を患う春奈と出会う。2人が距離を縮めていく、海の見える病室や屋上は、東灘区の[甲南医療センター(旧甲南病院)]で撮影。学校のシーンは垂水区の[兵庫県立星陵高等学校]で撮影された。さらに、秋人が訪れる映画館は水族館[アトア]が入る[神戸ポートミュージアム]でロケ。階段の踊り場で彼が倒れるシーンは、病の重さを再認識させられて胸が痛くなる。「三木監督はこれまでも『思い、思われ、ふり、ふられ』などの作品を神戸で撮影し、どんな風景が撮れるかをよくご存じ。リピーターで来てくださるのはうれしいことです」と松下さん。

ロケ地はここ 神戸ポートミュージアム

▷神戸市中央区新港町7-2
[AQUARIUM×ART atoa] 午前10時～午後7時(午後6時30分最終入場)
入場料／一般2,600円(外観は見学自由) 無休(メンテナンス休あり) ②なし 道案内／電車→各線三宮駅からポートループバス、新港町下車すぐ 車→阪神高速神戸線京橋出口から北へ約1分

気軽に 見られる 配信作品の 神戸ロケが増加中!

スマートフォンやパソコンで映画やドラマが視聴できる、インターネットの動画配信サービス。作品は世界各国に配信され、いつでもどこでも見られるのが好評だ。[神戸フィルムオフィス]のロケ支援も、テレビドラマや映画に加えて、近年は配信映画やドラマが増加中。

※本ページの作品は、動画配信サービス[Netflix(ネットフリックス)]で公開中。視聴するためには登録が必要(月額790円～)。
<https://www.netflix.com/jp/>



秋人が友だちと待ち合わせをするレストランは館1階の[TOOTH TOOTH MART FOOD HALL & NIGHT FES]で撮影。その後、階段で倒れてしまう。

Netflix映画

『シティーハンター』

東京・新宿を拠点に、抜群の身体能力と射撃スキル、冷静沈着な頭脳で裏社会でのトラブル処理を請け負う超一流のスーパー(始末屋)、「シティーハンター」こと冴羽獠の活躍を描く人気コミックの映像化。Netflixにて独占配信中。



©北条司／コアミックス 1985

[須磨ベルトコンベヤ]は1964(昭和39)年から41年間にわたって、ポートアイランドや神戸空港の埋め立てに用いる土砂を運搬し、神戸の都市開発を支えた産業遺産。その総延長14.5kmのうち、今も残っている地下トンネル区間の一部には大空間があり、鈴木亮平さんの主演映画「シティーハンター」では、大がかりなセットを組んで、クライマックスの銃撃戦のシーンが撮影された。映画の撮影期間は約半年にわたり、のべ約3,500人もスタッフが携わったとか。この[須磨ベルトコンベヤ跡トンネル]は一般に公開されていないが、神戸観光局が2025年に開催する「産業遺産ツアー」で見学することができる。



このツアーで訪ねます 須磨ベルトコンベヤ跡トンネル

神戸のとびら「産業遺産ツアー」～近代から現代の神戸産業遺産群を巡る旅～
近代都市・神戸の発展を支えた[須磨ベルトコンベヤ跡トンネル]や[芦屋島クリーンセンター](写真右・P.4参照)を巡るバスツアー。※見学はロケ地の一部のみ。ロケに関するガイドはなし。ランチ付き。

開催日／1月18日(土)、2月15日(土)
各日午前9時30分～午後5時(所要約7時間30分)
参加料／1人16,500円
申し込み／ホームページから要予約
<https://kobe-doorfeel-kobe.jp>
※定員に達し次第募集終了
☎078-392-1515(神戸のとびら運営事務局)



Netflixシリーズ

『今際の国のアリス』シーズン1～2

人生に意味を見いだせず、ゲームに熱中するだけの日々を送ってきた主人公が、友人2人と迷い込んだ異次元の東京。そこで次から次へと理不尽なゲームを突きつけられ、生きるか死ぬかの戦いを強いられる。Netflixにて独占配信中。



©麻生羽呂・小学館/ROBOT

山崎賢人さん演じる主人公アリスが、荒廃した無人の東京に迷い込み、命がけの〈ゲーム〉に挑む物語。マンション1棟で繰り広げる「おにごっこ」(ロケ地は公社桜の宮住宅・取り壊し済み)、トンネルを駆け抜ける「ディスタンス」(ロケ地は港島トンネル・歩行者の通行禁止)など展開が読めないゲームが神戸で撮影された。「それらのロケ地は見学が難しいのが残念。ですが印象的な場面は旧居留地でも撮影されました」。ゲームで傷つき倒れたアリスを、相棒となるウサギが助ける場面。バックに見える洋風窓の建物は[神戸市立博物館]の南壁。ウサギが問う「生きたい?」という言葉が美しい映像とともに心に染みる。

ロケ地はここ 旧居留地

▷神戸市中央区京町 道案内／電車→各線三宮駅から南へ徒歩約13分 車→阪神高速神戸線京橋出口から北へ約1分



ロケ地は南北の浪花町筋と東西の前町線の交差点。道に倒れたアリスを、通りを歩いてきたウサギが見つけ、話しかける。一度は立ち去るウサギだが…。



『あまろっく』

監督・原案・企画／中村和宏 脚本／西井史子
出演／江口のりこ、中条あやみ



© 2024 映画「あまろっく」製作委員会

尼ロックと呼ばれる開門で水害から守られている尼崎市。リストラで帰郷した娘・優子を待っていたのは、人生を楽しむ父・竜太郎と若い再婚相手・早希だった。年下の母との共同生活に混乱しながらも、何度も訪れる悲劇に立ち向かい家族の絆を深めていく。

DVD&Blu-ray好評発売中
Blu-ray:5,500円／DVD:4,400円
販売元／株式会社ハビネット・メディアマーケティング

まちを水害から守る尼ロック=家族を守る親父のイメージが重なったことが映画の着想のきっかけに。映画は2023年3月から1カ月間に渡って撮影された。



年齢も価値観もバラバラな家族が織りなす笑いあり涙ありの人情喜劇の舞台は、尼崎。劇中にはタイトル名にもなっている尼ロック（尼崎開門）をはじめ、三和本通商店街や尼崎城址公園、趣のある店や名物銭湯が次々と登場する。「尼崎出身の中村和宏監督をはじめ制作スタッフの方も、古き良き昭和の香りが漂う懐かしさと人の温もりが感じられるまちの雰囲気魅かれたそうです。何気ない尼崎の日常が見事に切り取られていて、映画を通して尼崎観光をしている気分も味わえるんですよ」とあまがさき観光局の和佐憲治さん。ロケ地は尼崎市でなんと20カ所以上も！その多くが阪神電車の沿線にあるの



で徒歩や自転車でストーリーをたどりながら巡れるのもうれしい。食事をしたり、買いものをしたり、銭湯で汗を流したり。まちの人との交流も楽しみながら、尼崎の魅力を再発見しに訪れたい。

第一敷島湯

だいいちしきしまゆ | 尼崎市

竜太郎が通っていた銭湯は、1923(大正12)年の開業から、唐破風の屋根や円形の浴槽、タイル絵などを守り継ぎ、銭湯ファンを魅了し続ける老舗。映画に登場するオリジナルタオル1枚290円(色変更あり)も販売。

▷尼崎市杭瀬本町1-25-5 ☎06-6481-7120 午後4時～午後11時 大人440円 火曜休(12/31と1/2は営業、1/1・3・4休) ©なし



三和本通商店街で食べ歩きをしていた早希を真似て、商店街にある[日新天ぶら店]のイカ天を持つ和佐さんは尼崎出身。「最近では尼崎で撮影されたドラマや映画、CMが増えましたが、これもまちの人たちの協力があったからこそ。これからも尼崎の魅力を発信していきたいです」。

ロケ地はここ



くすのきや食堂 | 尼崎市

1927(昭和2)年創業以来、尼崎住民の胃袋を満たしてきた大衆食堂。店内は映画のシーンそのままに昭和風情が漂い、店主の矢野弘子さんを筆頭にお母さんたちが毎日手づくりする井や定食が楽しめる。おすすめは「おいしいで」と自慢の焼きたてフワフワの玉子焼定食750円。

▷尼崎市武庫川町4-12 ☎06-6418-1827 午前11時30分～午後2時、午後6時～午後9時30分 金曜休&第1・3・5土曜休(12/27～1/4休) ©なし



『あまろっく』の 尼崎市へ



「尼ロック」の愛称で呼ばれる尼崎開門。尼崎の端っこで台風や高潮の被害からまちを守る大事な役割を担っている。付近には立ち寄れないため、見学は近くの南堀運河遊歩道から。



早希が竜太郎にプロポーズした大衆食堂が阪神武庫川駅のすぐそばに。[くすのきや食堂]は数々のテレビや映画のロケ地にもなっている。



竜太郎と早希がよく買い物をしていたのが三和本通商店街。創業70年以上、懐かしいおやつがそろう[お菓子屋の白光堂]も映画に登場。

主人公たちの家の近くにある橋という設定で明倫橋と周辺が劇中に何度も登場。阪神電車も跳められる気持ちのいい場所で、春は桜も見事。



阪神尼崎駅までの道案内／電車→阪神本線尼崎駅から各所へ 車→阪神高速神戸線尼崎西ICから各所へ

閉鎖的な村で逃れられない運命に孤立を深め、希望のない日々を送る主人公の優。ある日、東京から帰ってきた幼馴染の美咲に誘われて村に伝わる薪能を観に訪れ、幼いころに能を習った幸せな記憶をよみがえらせる。ロケ地の「平之荘神社」には江戸初期築の能舞台があり、村長の息子役の中村獅童さんが能を舞う重要なシーンが撮影された。「この地域は昔から能が盛ん。神さまに舞を奉納する能舞台と本殿が向かい合う雰囲気映画のイメージに合ったのでは」と大西荘平宮司。撮影に立ち会った加古川観光協会の古田祐輔さんは「かがり火を焚いた厳かな雰囲気の中、120名のエキストラが参加し深夜から朝4時まで撮影。照明が大がかりで映画を観た時は感動しました」。映画を通じて伝統ある能舞台や神社を知ってほしいと期待を込める。

『ヴィレッジ』の 加古川市へ

能舞台と本殿が向かい合う。村長と母親が薪能を見つめるシーンで本殿も登場。「本殿に座ると能舞台の音がよく響くように設計されています」と大西宮司。



平之荘神社

へいのそうじんじや | 加古川市

713(和銅6)年に紀州熊野権現より勧請したとされ、明治の神仏分離まで隣の報恩寺の鎮守神として栄えた。中世には播磨守護・赤松則村の崇敬を受ける。本殿は1733年造営と伝わる。10月の秋祭りでは獅子舞や樽みこしが奉納される。

▷加古川市平之町山角478

☎079-428-0073

参拝自由 ◎10台 道案内/電車→JR神戸線・加古川線加古川駅からタクシー約15分 車→加古川バイパス加古川ランプから東へ約20分

ロケ地はここ



能舞台の緑鮮やかな松は約20年前に地元絵師によって奉納。「登場人物が並ぶメインポスターの背景にも使われていて驚きました」と大西宮司、古田さん。



立ち寄り みとろの丘 | 加古川市

農業公園のみとろフルーツパークが、昨春リニューアル。屋内型植物公園の「ガラスハウス」を中心に、サンドイッチやピザが名物のカフェ、植物ショップ、宿泊や日帰りキャンプも楽しめる複合施設に。カットピザ290円〜、自家焙煎コーヒー450円など。豊かな自然を感じながら楽しもう。

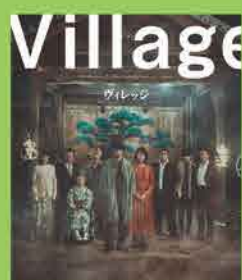
▷加古川市上荘町見土呂845-16 ☎079-428-1113

午前9時〜午後6時(土・日曜、祝日は午前8時〜午後10時) 第2・4火曜休(12/29〜1/3休) ◎280台 [平之荘神社]から車で北東へ約8分



『ヴィレッジ Blu-ray豪華版』

監督・演出/藤井道人 出演/横浜流星、黒木華



©2023『ヴィレッジ』製作委員会

幻想的な夜霧に包まれ、神秘的な薪能の儀式が行われる霞門(かもん)村。その美しい山村にそびえ立つ、巨大なゴミの最終処分場で働く青年の物語。2025年の大河ドラマ主演でも注目される横浜流星さんが、ダークサイドに墜ちる青年を熱演。

Blu-ray 7,480円
発売・販売元/ KADOKAWA



杉ヶ沢高原

すぎがさわこうげん | 養父市

約240万年前の噴火でできた標高720〜850mに広がる約300haの大草原。秋のスキ、冬は雪の重みでスキーが倒れ、春になると本来の高原地形が見られるなど四季折々に一変する景色が楽しめる。名瀑・天滝へとつながる上級者向けの登山道もある。

▷養父市轟 道案内/北近畿豊岡自動車道八鹿氷ノ山ICから西へ約30分 ※車は「拓魂」の石碑付近に駐車すること。高原周辺は私有地のため近隣に配慮しながら見学を



ロケ地はここ



立ち寄り 天滝 てんだき | 養父市

天から降り注ぐような落差98mの兵庫随一の滝。登山口から約1.2km、片道45分の登りでたどり着く。秋は紅葉、春から夏にかけては新緑ときらめく水のコントラストが美しい。冬季は立ち入り禁止。暖かくなったらハイキングに訪れて。

▷養父市大屋町夜 散策自由(冬季は立ち入り不可) ◎15台 [杉ヶ沢高原]から車で南東へ約20分で天滝登山口



『THE LEGEND & BUTTERFLY』の 養父市へ



11月上旬に訪れると背丈よりも高いスキの大海原! 道なき道をかき分け進むと銀色の波にすっぽりと包まれる。東映の70周年記念作品である本作は、県内4箇所で大規模なロケが行われ、養父市「杉ヶ沢高原」では織田信長と妻の濃姫が鷹狩りに対決するシーンを撮影。2021年10月下旬に2日間で約300人ものスタッフやキャストが訪れた。「広大な草原を探しておられ、周りに建物や電柱などの人工物がなく、ことやスキの美しさが決め手になったようです」と養父市商工観光課の小村亮太さん。美術監督の指示でスキを刈ったら、思いのほか刈りすぎて、他から移植したというエピソードも。周辺は轟大根が特産。差し入れた大根汁と赤飯のおにぎりが喜ばれた話に心温まる。

交流施設のであいの里から、ぐねぐね道を南へ進み、「拓魂」の石碑前あたりに駐車(私有地なので配慮を)。右手の農機具収納庫前を通って進むとスキの大草原が。



『THE LEGEND & BUTTERFLY』

監督/大友啓史 出演/木村拓哉、綾瀬はるか



政略結婚で夫婦となり、やがて心を通わせ、同じ夢を見る織田信長とその正室・濃姫の30年の軌跡。「魔王」と呼ばれた男の誰も知らない本当の運命を描く。兵庫県では加東市の国宝「朝光寺」、丹波篠山市の「篠山城跡」でもロケが行われた。

DVD 4,180円
発売・販売元/ 東映ビデオ
©2023『THE LEGEND & BUTTERFLY』製作委員会





姫路駅の北側、南北にアーケードが続く[姫路駅前小溝筋商店街]。表のガチャガチャで子どもたちが遊ぶサイクリックショップの前で、突然ローラースケート姿のハルと勢いよくぶつかり、のり子が尻もちをつく間にハルは風のように立ち去ってしまう。

増位山随願寺

ますいざんずいがんじ | 姫路市
高麗僧・恵便法師が開山した姫路市内最古の寺は、緑豊かな増位山に。平安時代には36坊が立ち並ぶ大きなお寺だったそう。映画ではお寺の周りにある森が、ハルが暮らす秘密基地として登場。お堂はスタッフの控え室として活用されたとか。



▶姫路市白国5 ☎079-223-7187 午前9時～午後4時 本堂拝観料300円 ㊤あり 道案内/電車→JR神戸線・山陽姫路駅から神姫バス、白国下車徒歩約30分 車→播但連絡道路砥堀ランプから南西へ約10分



暗幕で外から目張りをして、夜の場面を撮影。「撮影隊は総勢53人! まかないを食べていただきました」と正美さん(左)、お母さまの満佐子さん。主演の綾瀬さんも食べてくれたというカツ丼は、みそ汁付き1,000円。だし巻き、コロッケも名物。



ドライブインオアシス | 宍粟市

29号線を旅する2人が立ち寄るドライブイン。「実際に国道沿いで撮影場所を探していたプロデューサーが、突然訪ねてこられて『映画に使わせていただいてもいいでしょうか?』と。森井監督も店を気に入ってください、撮影が行われました」と店主の豊岡正美さん。2人が使った奥の席は、映画に登場したレトロな緑のカーテンが今もかかり、物語の空気感。

▶宍粟市一宮町嶋田340 ☎0790-72-1220 午前9時～午後7時 月・火曜休(12/29～1/3休) ㊤50台 道案内/電車→各線三宮駅から高速バス、山崎下車。タクシーに乗り換え約18分 車→中国自動車道山崎ICから北へ約18分



鳥取の病院で清掃員として働くのり子が、入院患者の女性から「姫路にいる娘を連れてきて」と頼まれ、清掃会社のワゴン車を盗んで姫路へ。写真を手かりに探した娘のハルと出会ったのが、姫路駅北側の商店街だ。「新旧の個性あふれる店がひしめく商店街を、森井勇佑監督が気に入られて。昭和の下町風情と令和の今が調和した独特の雰囲気は、のり子とハルが運命的に出会う場面で違和感なく

『ルート29』の姫路市、宍粟市へ



ロケ地はここ

描かれています」とロケを支援した「姫路フィルムコミッション」の森智子さん。その後、増位山の森の秘密基地で暮らすハルを見つけ、2人で国道29号線を北上し鳥取を目指す。宍粟市では2人が食事をする店に「ドライブインオアシス」が。「音水湖」ではカヌーに乗るシーンがファンタジーのよう。どれも少しずつ距離を縮める2人の旅路の中心で忘れられないシーンに。



映画の冒頭。姫路城に修学旅行生が集う場面では、地元の[白鷺小中学校]の生徒が中学生役を務めた(写真はロケ中の風景。写真提供/姫路フィルムコミッション)。2人がカヌーに乗る場面は宍粟市の[音水湖カヌークラブ]が撮影に協力した。

『ルート29』

11月8日から全国ロードショー中

監督・脚本 / 森井勇佑

出演 / 綾瀬はるか、大沢一菜

綾瀬はるかさんが演じるいつもひとりぼっちのり子は、風変わりな女の子、ハルを連れて姫路から鳥取へ、一本道の国道29号線を旅することに。道中で不思議な出会いを重ね、のり子の心は満たされていく。実際にR29に沿ってロケを敢行。



©2024『ルート29』製作委員会